

井伊直弼と開国150年祭

Ii Naosuke - Gateway to the future

募集

市民創造事業の提案 (第2回目)

井伊直弼と開国150年祭市民創造事業について、2回目の募集をします。なお、市民創造事業の募集は今回で最後です。

対象となる提案 井伊直弼と開国150年祭の基本理念である「新たな直弼像の発信」を実現するために心ざわしい内容で、井伊直弼や開国を切り口とした事業や、地域の活性化につながる事業。

提案できる人 彦根市に事務所のある団体もしくは、彦根市に在住、在勤、在学している人が構成員となっているグループ、サークルなどで、提案した事業を遂行する能力を有する団体、グループ、サークルなど。

募集する提案 現行の事業に市民創造事業を加えて実施することはできませんが、現行の事業をそのまま記念事業の冠をつけて応募することはできません。また、応募者が事業の主体になることを前提にした提案に限りません。なお、募集提案数は予算の範囲内で支援できるものとなります。

提案の方法 「市民創造事業提案書」と「提案団体等調書」を同実行委員会事務局(企画課内)に提出してください。提出書類は、井伊直弼と開国150年祭ホームページ <http://www.nhkone-150th.jp/> からダウンロードできます。

審査方法 予備審査後、実行委員会の理事で構成する提案審査委員会が、提案内容の実現の可能性、記念事業の理念、趣旨に沿っているかを中心に提案の採否を決定します。審査結果の通知 提案の採否については、提案審査員会終了後、速やかにすべての提案者に通知します。

提案内容の公表 採用された提案内容は、個人情報を除き、同祭のホームページなどで公表します。**提案事業への支援** 採用された提案を実施するために必要な対象経費に対して、実行委員会から実施団体に1事業あたり上限25万円の支援を行います。

募集期間 8月3日(月)～同31日(必着)

審査結果通知 10月以降

応募・問い合わせ先 井伊直弼と開国150年祭実行委員会事務局(企画課内) ☎30-6141番、FAX22-11308番、Eメール kikaku@na.city.nhkone-shiga.jp

市民創造事業

スミス記念堂のカメラ・オブ・スキュラ

彦根城の堀端に建つ近代化遺産スミス記念堂をカメラ・オブ・スキュラにして、堂内に逆さまの彦根城天守を映し出します。

カメラ・オブ・スキュラは、素描を描くために使われた光学装置で、写真機黎明に重要な役割を果たしました。その原理は、ピンホールカメラと同じようなものです。

今回は、スミス記念堂そのも

をカメラ・オブ・スキュラにし、暗かりにお城の風景を映し出し楽しんでいただけます。

日時 8月29日(土)、9月27日(日)、10月25日(日)、11月29日(日)、いずれも午後1時から。

※開催日は変更になる場合があります。

ありますので、ホームページをご確認ください。

問い合わせ先 NPO法人スミス会議 ☎24-8781番、FAX27-26221番、ホームページ <http://www.smith-meeting.com/>

富岡製糸場から横浜を巡るツアー参加者募集

滋賀大学では、創立60周年を記念し、開港以後の彦根とゆかりの深い富岡製糸場や、横浜に残る井伊直弼や彦根に関連する貴重な史跡やみなどみらい地区などを訪ねるツアーを実施します。

大学ならではの企画で、学生や教員の案内で、通常、見られないお宝に出会える探索ツアーです。ぜひ、ご参加ください。

開催日 9月15日(火)～17日(休)

人数 40人程度(応募者多数の場合は抽選)

応募資格 市内に在住、在勤の18歳以上の人(高校生は除く)

参加料 67,000円程度

申込期限 8月31日(月)

申込・問い合わせ先 近畿日本ツーリスト彦根支店 ☎22-3203、FAX27-0326 まで

市職員を募集します

職種(人員)	職務内容	受験資格	受付期間・試験日など
経験者採用 土木技術 1人	土木に関する計画、設計、監督等の業務および関連する行政事務	次の要件をいずれも満たす人 ①昭和25年4月2日以降に生まれた人(彦根市職員の定年等に関する条例に規定する年齢に達するまでの人) ②民間企業などでの職務経験(道路、河川、下水道などの土木事業に関する設計、施工管理などの経験)が平成22年3月末現在で3年以上の人(平成22年3月末日までの勤務見込みを含む)	受付期間 8月19日(水)～9月7日(月)の8:30～17:15 (土・日曜日、祝日は除く) ※郵送の場合は、9月7日(月)の消印有効
建築技術 1人	建築に関する設計、監督、建築確認等の業務および関連する行政事務	昭和48年4月2日以降に生まれた人で、1級建築士または建築基準適合判定資格者の資格を有する人	試験日 9月20日(日)
保健師 1人	保健衛生指導業務等および関連する行政事務	昭和51年4月2日以降に生まれた人で、保健師の資格を有する人(平成22年3月31日までに取得見込みの者を含む)	受験申込書などの配布場所、受験の申込・問い合わせ先 彦根市職員選考委員会(圃人事課内) ☎30-6106、FAX22-1398
消防 2人	消防業務(深夜を含む交替制勤務)	昭和58年4月2日から平成4年4月1日までに生まれた人	

職種	人員	受験資格	受付期間・試験日など
臨床工学技士	3人	昭和54年4月2日以降に生まれた人で、臨床工学技士の免許を有する人(取得見込みを含む)	受付期間 8月17日(月)～9月16日(水)の8:30～17:15(土・日曜日、祝日は除く)
臨床検査技師	1人	昭和54年4月2日以降に生まれた人で、臨床検査技師の免許を有する人(取得見込みを含む)	試験日 9月27日(日) 9:00～
医療ソーシャルワーカー	1人	昭和54年4月2日以降に生まれた人で、社会福祉士の免許を有する人(取得見込みを含む)	※臨床工学技士は9月27日(日)のみ。ほかの職種は2次試験(10月19日(月))があります。
作業療法士	1人	昭和54年4月2日以降に生まれた人で、作業療法士の免許を有する人(取得見込みを含む)	問い合わせ先 市立病院事務局 病院総務課 ☎22-6050(内線3516)、FAX26-0754
診療放射線技師	1人	昭和54年4月2日以降に生まれた人で、診療放射線技師の免許を有する人(取得見込みを含む)	

彦根サイエンスプロジェクト

市民科学教室指導者育成講座

～ロボット操作を通じて先端技術を学びます～

彦根市では地元産業を活性化し、産業・教育界に大きく寄与できる人材を輩出するため、地域に根付いた科学教育環境の提供と、それを支える指導者育成を推進します。また、彦根からロボカップジュニア世界大会へ出場できる人材の育成も目指します。

そこで、今回、科学教室の指導者を育成する講座を開講します。参加者には、「火星探査ロボット作製講座」や「ノーベル賞に挑戦!講座」などの講座を受けていただきます。そして、このプログラムで得たスキルを用いて、今秋から市内公民館で開催予定の子ども向け科学ロボット教室で指導補助をしていただく予定のほか、今後、幅広く活躍していただきたいと考えています。

対象 18歳(高校卒業以上)～65歳程度で、科学実験、ロボット、ITや教育に興味関心がある人

内容 教育用ロボットとパソコンを使って論理思考力を養うとともに、C言語やホームページ言語、エクセルデータベースなどのIT系スキルを身につけます。

日時 9月12日～10月31日の毎週火・土曜日(9月15日(火)22日(火)、10月24日(土)は除く) 午後7時～同9時

※全12回の講座のうち、8回以上受講していただきます。

参加費 無料 **場所** 南地区公民館(甘呂町)

定員 20人(応募多数の場合は抽選)

申込方法 住所・氏名・年齢を、はがき・電話・ファクス・Eメールでお申し込みください。

申込期間 8月3日(月)～同31日(月)

申込・問い合わせ先 圃教育委員会生涯学習課(〒522-0001尾末町1-38) ☎24-7971番、FAX23-91600番、Eメール syogai@mx.nhkone.ed.jp